

第 572 回 長野放送番組審議会

1. 開催年月日 令和 8 年 9 月 2 日（水）午前11時より

2. 開催場所 長野放送本社会議室

3. 委員の出席 ○委員総数 8 名

○出席委員数 8 名

○出席委員の氏名（敬称略・委員は五十音順）

林 新一郎 委員長

井上 裕子 副委員長

新芝 正秀 委員

笹本 正治 委員

中谷 富美子 委員

中山 潔 委員

樋代 章平 委員

南澤 光弥 委員

○放送事業者側出席者名

須垣 有司 （代表取締役社長）

早川 英治 （取締役 報道制作・デジタル推進担当）

小林 修 （取締役 編成業務・放送番組審議会担当）

伊藤 晴彦 （報道制作局長）

畠田 哲也 （編成業務局次長 兼 放送番組審議会事務局長）

手塚 かおり （編成業務局次長 兼 編成部長 兼 視聴者室長）

黒岩 祐治 （報道制作局制作部長 兼 デジタルメディア部長）

大日方 詩織 （長野放送管財ディレクター）

4. 議題

（1）番組審議

『NBSフォーカス∞信州 盆の中、繋ぐ命～小布施町の盆栽作家～』

（令和 8 年 6 月 12 日（金）午後 7 時～ 7 時 55 分放送）

（2）視聴者対応報告（令和 8 年 7 月分、8 月分）

（3）その他

5. 議事概要

(1) 番組審議

主な意見・感想

- ・盆栽になじみのない視聴者にも、「命をつなぐ」という番組のテーマが伝わる内容だった。
- ・盆栽の技術や鑑賞のポイントだけでなく、師から弟子へ、日本から海外へと受け継がれていく姿が印象的だった。
- ・樹木の生命感が伝わる映像で、静かな題材でありながら見応えがあった。
- ・海外から弟子が集まっていることや、盆栽が国境を越えて共有されていることがよく分かった。
- ・掛け軸や添え物、床の間との組み合わせなど、日本の美意識に関わる要素が学びにつながった。
- ・盆栽そのものの定義や起源、日本と海外の盆栽の違いについて、もう少し説明があるとさらに理解しやすかった。
- ・鈴木伸二さんの業界内での位置づけについて、本人以外の専門家の視点による補足があると客観性が増したのではないか。
- ・鈴木さん本人の情熱の源や、親子関係、人としての深みがもう少し描かれると、ドキ

ュメンタリーとしてさらに厚みが出たのではないか。

- ・番組内ではあえて扱わなかったと思うが、盆栽をめぐる経済面や市場の実態もやはり気になった。
- ・海外の弟子たちが修業を終えた後、各地でどのように活動しているのか、続編で見たいと思った。

(2) 視聴者対応報告（令和8年7月分、8月分）

資料に基づき、令和8年7月分、8月分の視聴者対応について、編成部より報告を行った。

(3) その他

配布資料

- ・第571回番組審議会議事録
- ・視聴者対応報告資料（令和8年7月分、8月分）
- ・番組モニターレポート

『NBSフォーカス∞信州 盆の中、繋ぐ命～小布施町の盆栽作家～』

- ・次回審議番組DVD

『NBSフォーカス∞信州 ぶらりQ旅 ～誕生150年 長野県のヒミツ～』

（令和8年7月31日（金）午後7時～7時57分放送）

- ・BPO報告（NO. 292・293）
- ・民間放送ニューズレター（第2253号・2254号）

以 上